学校教育目標 「進んで学ぶ子・心の豊かな子・明るく元気な子」



第5号 8月25日発行 児童数337名

令和7年度

「誰からも信頼される、明るく元気な学校」

TEL 04(2934)2077

# 「機嫌よくいられる人」になれば、毎日が楽しくなる。 ~「機嫌よくいられる人」の習慣、全部集めました。 ~より

校長

いられる人

の習慣、ぜんぶ

集めました。



37日間あった夏休みが終わりました。この夏は、九州北部で「線 状降水帯」が複数回発生し、記録的な大雨になりました。そして鳩 山町では、国内観測史上2位となる41.4度という気温を記録し ました。体温を上回る酷暑になり、まさに異常気象です。また広島 や長崎の原爆投下や、約310万人もの犠牲者を出した「太平洋戦 争」の終戦から80年、さらには日航機墜落事故から40年という 悲惨なことの節目の年でもありました。

今日から授業日数82日間の第2学期が始ま りました。2学期も1学期と同様、『子供に「できた・わかった」と いう喜びを味わわせ、子供のよさを認め、誉め、伸ばす指導』と『子 供の自己効力感や自己肯定感、自己有用感、自制心を高め、自立を育 む指導』を継続します。

さて、私はこの夏にいろいろなジャンルの本を読みました。懐かし いところでは「半沢直樹」を読み返し、ドキドキワクワクしました。 読んだ本の中で「機嫌よくいられる人」の習慣、ぜんぶ集めました。 (青春出版社:川嵜昌子)という本が、とても興味深かったです。機

嫌よくいられる人の日々を考察し、上機嫌でいるための秘訣や気持ちを前向きにするポイ ント、気分をリセットするテクニック、悩まないための裏ワザ、腹が立った時の対処法な どがピックアップされています。

では、一番最初に書かれている習慣をお伝えします。

機嫌よくいられる人は「すみません」ではなく、「ありがとう」をよく口にする。

閉まりかけたエレベーターに飛び込んだ時に、先に乗っていた人が「開」ボタンを押 してくれた。この場合、相手にかける言葉は「ありがとう」と言う。もし自分が逆の立 場だったら、「すみません」より「ありがとう」と言われた方がうれしい。

|私は、なるほどと思いました。つい「すみません」を口にしてしまいますが、シンプ ルな感謝の言葉=「ありがとう」を言うべきですね。ちなみに**「ありがとう」を1日に** 20回以上言う人は、全く言わない人と比べて、幸福度が1.5倍以上高いという調査 結果があるようです。

人間ですから、怒りたくなったり機嫌が悪くなったりするのは当たり前です。しかし気 の持ちよう(習慣)で、意識が変わっていきます。私はこれから先、気持ちをうまく切り 替え、常に前向きに物事に対応しようと強く思いました。

# 

## 9月の生活目標「あいさつ・返事をし

## 【1学期終業式のあとの、児童代表の言葉】7月18日(金)

4年の金井結珠花さんは、頑張ったこととして「硬筆」と 「水泳」、2学期に頑張りたいことは「係や当番の仕事」と「体 育」と発表してくれました。6年の狩俣潤太さんは、頑張っ たこととして「算数」と「係活動」、「わんぱく相撲」、2学期 iに頑張ることは「運動会」をあげてくれました。運動会のソ ーラン節の実行委員になったので、5年生の手本として引っ



張っていきたいという決意を述べました。二人ともとても立派でした。

## 3校合同研修会】7月25日(金)



武蔵中や宮寺小、本校の教員が地区センターに集まり、「子供 の主体性を考える」という演題で、保育士の雨間元良 先生の お話を聞きました。子供の主体性を育てるためには「その子の よさを見つけ、ほめることや認められる体験」をさせること、 主体的な行動に必要なことは、自己選択や自己決定をさせる と、などの話がありました。今後に生かしていきます。

### 【ふるさとの夏まつり】8月2日(土)

アリットを会場にして行われた「ふるさとの夏 まつり」は、今年も盛況でした。何回か練習を重 ねた「よさこいソーラン」は、宮寺小の子供たち と一緒に力強く踊ってくれました。PTAのブー スでは、冷たい飲み物やおもちゃ、バザーに提供 していただいた商品を売ることもできました。 ご協力いただいた皆様方に感謝いたします。



# 【FMチャッピー「くらっしぃ~♪」出演】8月20日(水)

イオンスタイル入間サテライトスタジオから、公開生放送 !がありました。FMチャッピー「くらっしぃ~♪」という番 | 組の中で、江田蓮奈さんや菊池結羽さん、高橋葵さん、宮寺 ・二本木地区地域包括センターの方、校長が出演しました。 「認知症サポーター養成講座を本校で実施した時の話や、認知 症かるたのことについて約20分話しました。子供たちは緊



**!**張しながらも、約2カ月前の講座のことを思い出しながら自分の考えをはっきりと話 していました。認知症になっても暮らしやすいまちである入間市、小学生の頃から認 知症への認知が高まることを期待します。

#### 狭山小学校のHPにある「校長のひとり言」を再開しました。

ほぼ毎日更新し、子供たちの学校生活の様子をわかりやすくお伝えしてい ます。お時間のある時にご覧ください。

